

# 平成28年度の重点取組

「公益重視の管理経営の一層の推進」、「森林・林業再生への貢献」、「山村地域の振興と森林総合利用」の3つの柱の下、取組を進めます。

## 1. 「公益重視の管理経営の一層の推進」

### (1) ニホンジカの被害対策

東濃地域で生息域が拡大しつつあるニホンジカについて、被害の予防対策を積極的に実施します。

- ① 岐阜県内では初めてとなるGPS首輪による行動調査の実施  
(新規 中津川市<sup>みさか</sup>神坂地区、南木曾町、阿智村)
- ② 神坂猟友会と連携したくくりワナによる捕獲の実施  
(H27年度捕獲頭数 14頭 雄9頭、雌5頭)
- ③ センサーカメラによる生息調査<sup>かみやばぎ</sup>  
(中津川市神坂・阿木地区、恵那市上矢作地区、瑞浪市<sup>おろ</sup>小里地区、多治見市笠原地区、御嵩町南山地区)
- ④ 施工性に優れた簡易な防護柵の試行
- ⑤ くくりワナの貸し出し

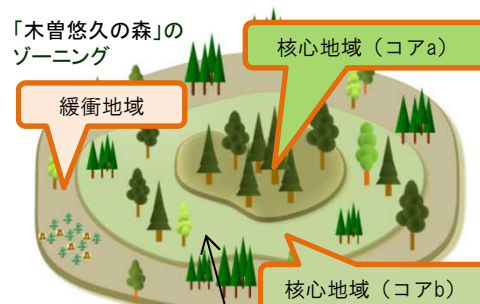


### (2) 木曾悠久の森の取組

世界的にも貴重といわれる木曾地方の温帯性針葉樹林「木曾悠久の森」を将来に受け継いでいく取組を進めます。(中津川市付知・加子母地区)

- ① 学識経験者の意見を踏まえた木曾ひのきの天然下種更新\*の検討
- ② エリア内の木曾ヒノキに由来するさし木苗の補助植え込み・・・200本(83林班)
- ③ 治山工事において、外来植物の種子が入った種子マットの利用を中止し、現地にある植物による緑化を推進(岐阜県内及び中部局管内で初めて)

\*天然下種更新・・・植林等の人為によらず自然に落ちた種子の発芽による森林の造成



### (3) 保護林の見直し

およそ四半世紀ぶりとなる保護林制度\*の改正を受けて、管内の保護林を点検し、新たな制度に基づく区分に再編します。

\*保護林制度・・・我が国における先駆的な保護制度として大正4年(1915)に誕生した国有林独自の制度。平成27年4月現在96万ヘクタールの保護林を設定。



## (4)治山対策の推進

災害に強い健全な森林づくりを進めるとともに、国土強靱化対策として、**荒廃山地の復旧治山**を重点的に実施します。

## 2.森林・林業再生への貢献

### (1)森林整備に係るコスト低減

外材に対抗しつつ林業の成長産業化を進めるためには、生産性を向上させ低コスト化を図ることが急務となっています。このことから、生産(販売)造林コストの総合的なコスト削減に取り組みます。

- ①架線による集材から道と車両による集材に作業仕組みをシフトさせます。
- ②H27年度に引き続き生産性向上実現プログラムによる**モデル事業地(恵那市上矢作地区)での現地検討会**や勉強会を開催します。
- ③低コスト造林推進チームを立ち上げ、造林コスト削減に向けた植栽本数の削減、下草刈り回数の低減、コンテナ苗の割合を高めることによる省力化に取り組みます。  
(コンテナ苗植栽予定5万本、全植栽本数の65%、昨年度4万本)
- ④伐採造林一貫作業システムの拡大に取り組みます。
- ⑤立木を利用したシカ柵の設置・検証等に取り組みます。(H28年度:4箇所12ha)

コンテナ苗



### (2)木材の安定供給

計画的・安定的な木材供給は、需用者の経営安定化に貢献するため、多様なシステム販売や委託販売等の取り組みを推進します。また、優良材ブランドである「**官材東濃松**」\*の普及及びブランド価値向上に取り組みます。

- ①立木のシステム販売の実施  
(新規 中津川市加子母地区 協定:2箇所、12ha)
- ②製品生産における低質材の山元システム販売の取組 (新規 1契約 1,290m<sup>3</sup>)

\*「官材東濃松」…当署管内国有林から生産された人工林ヒノキ丸太の統一呼称



H26年度埴ナギ治山工事でのロッククライミングマシン



H27年度生産性向上現地検討会



立木を利用したシカ柵



H27年度伐採造林一貫作業システム事業地



官材東濃松



### 3.「山村地域の振興と森林総合利用」

#### (1)国有林のフィールドを活用した地域貢献等

森林環境教育や地域イベント等に国有林のフィールドや人材等の提供、ガイド制度の整備、森林・林業に関する情報提供などにより地域の振興に寄与する取り組みを推進します。

- ①地域の森林・林業を担う人材育成の取組  
恵那農業高校の森林・林業学習、職場体験等
  - ◇1年生：間伐、木材の流通、製材、家づくりまでの一連の流れを学習（9月）
  - ◇2年生：地域の歴史や文化と深い関わりをもつ「木曾ヒノキ備林」の見学（9月）
  - ◇3年生：授業で学んだ技術の実践（チェーンソーを用いた伐倒実習）（8月）
- ◇治山工事見学 8月(恵那農高3年生)
- ②小中学校生の森林教室
  - ◇付知北小学校、付知南小学校
- ③職場体験、インターンシップの受け入れ
  - ◇付知中学校、恵那農業高校(10月)



H27年度恵那農業高校生の  
木材流通の学習



H27年度小学生の森林教室

#### (2)地域ガイド制度の整備

木曾悠久の森を核とするエコツーリズム研究会を立ち上げ、森林や林業との深い関わりの中で育まれてきた裏木曾地域の自然と歴史・文化を伝えるガイド制度の検討を東濃地域で初めて行います。

#### (3)森林・林業交流促進事業の取組

地域のNPO団体と連携して、地域振興に寄与する取組を実施します。  
(王滝新道復元事業(中津川市加子母地区))



H27年度王滝新道復元石積み作業

林野庁 中部森林管理局 東濃森林管理署  
岐阜県中津川市付知町8577-4 TEL 050-3160-5675(代) FAX 0573-82-2109